傷者

派遣軍、戦傷標章を制定

買收評價委員會を招集

航空機乗員 東京國通 所の官制は四日勅令をもつ 所の官制は四日勅令をもつ で公布され同時に陸軍少縣 で公布され同時に陸軍少縣 で公布されて で公布され同時に陸軍少縣

はこれを悉く生活必需品會 くとも二割以上の業者背負 込みとなるので、業者側で

額京地區にストックされて が、その入手當時の狀況 が、その入手當時の状況

日具體案決定

井上洋服店 福祉増進に

肌脱ぎた

新任河内參與官の抱資

監察部

打合會

央地方を通じ熱心に各機關 の意向を闡明すると共に各への還元或ひは農産物出廻 に努力し、産業部は憂きに中央 農産物慣引上げ差額の農村 を動員して之が具體策發見

農產物價引上對策協議 面と折衝中の鮎川滿業總裁 面と折衝中の鮎川滿業總裁

現地の意向を纏めてるたが 館に全滿各省農林殖產

等かの具體對策が樹立さ

ゴム靴公定價格 質施期日を延期

請、當局においてもその實 臨時小賣協定價格で販賣

とてい

本療法の原理は單

「ズルフオンアミド」劑に

本劑は本邦嚆矢の二基性

期に體內の血液、

細胞

組織等凡ゆる部分に强盛

以て表面性は勿論深層部

なる抗菌力を出現せしめ

なる内服により極めて早

何なる事項を採擇するかはである事項を採擇するかは 寺重要國策完遂の推進力

れ、産業開發、開拓事業

公定價格を公布したる後そしてゐるが、何れにしても 治安部では本年度軍管區參 軍管區參謀長會 議十三日招集

のであるといはれる

の軍管區司令官會議においの軍管區司令官會議におい 事往來

た結果商工公會を通じ首都取りの意思なきこと判明し選んだが、必需品會社に引

警察、經濟部、市公署に對一例的事實として注目される

の實施期を延期したのは異

ボンベイ

全紡績總罷業

も完全に其の撲滅的偉力

に潜入せる淋菌に對して

法療擊衝·服內期短

京

▲下田勝久氏(前旅順高等法院検察官長)五日來京法院検察官長)五日來京 中中島信吉氏(木材商)同 ・クニホテル ●中村三郎氏(養隆洋行) ◆焼岡正家氏(逓信省官吏) 同滿蒙ホテル ◆金子生一氏(日本水産重役)同 や戸田精一氏(松村組)同 が屋ホテル

総罷業の噂は遂に當地で勃 閉鎖の已むなきに至つた 関となつてるた紡績職工の 實上罷業狀態に入り全工場 の大力のである。 のたったのである。 のたったのである。 のたったのである。 のたったのである。 のたったのである。 のたったのである。 のためである。 のたる。 のたる

(1)ムソリンは二基性「ズル 化學的純度最高なるを以 反對に副作用殆ごなし フオンアモドニ さしての

四本州の治療上最も誇るべ

を發揮せしむるにありる

依り實行方法は迁餘曲折 「変的速かにこれが断行 「変的速かにこれが断行 「変の速かにこれが断行 であたが、諸般の經緯

る 議に於てこれを決定し、市場會社側に提示してその承認を求め、これに基く評價を負會を早急招集して統合に伴ふ細目の決定をなし統 議に於てこれを決定し、市 のたので近日中に正式の空 がよる。

南京に歡喜の表

面日

府の統合實施要領の概要領の概要的統合實施要領の概要領域を見せて政府の不明確な部に實施可由午後經濟勝同主事は四日午後經濟勝同主事は四日午後經濟勝局主事は四日午後經濟勝時間主事。

研究院、全國經濟委員會等の敷地及び建築物の接收手 競き完了しその内部も八分 通り改装を了した、一方中 山路、中山東路、太平等の 大通りに相應しからぬ店舗

反蔣陣營の强化

▲龍口體町氏(滿洲輕金屬 記員)同

▲字津木源四郎氏(辯護士)同

もなほーヶ月饅週到の

戦第

線崩る

皇軍

歸順兵相次が

の原理的諒解が成つてゐ表示を受けぬため既に統 表示を受けぬため既に統

(太原五日愛國達) 長期戦による食糧難と皇軍占領地による食糧難と皇軍占領地を政府樹立切迫の際に刺戟を政府樹立切迫の際に刺戟を表する。

で潰滅の一少前にある で潰滅の一少前にある で潰滅の一少前にある で潰滅の一少前にある で潰滅の事順兵がある では、 で、これと前後して各方 に、これと前後して各方

出身山口準一の雨君は距弾

立を前にして活躍中であつ【東京図通】新中央政府樹

現教育綱領に基き

人陸教育を確

加藤公使歸朝

た加藤外松公使は四日飛行 機で歸朝した、中央政府の 族舉げを目睫に整へて中央 との打合せを遂げるものと

監禁されたるを初めとして兵變に依り蔣のため南京に

の首都昆明はすべての海港 昆明を首都へ

は治療上種々の障害を伴び

より奏効を期待し得

和る事である。曹通三日

清失が極めて短期に現は

間に 動き を加へる、 の活用に一段の に、 を加へる、 の音で を加へる、 の音で をでしては、 をでいては、 をでいる。 をでい。 をでいる。 をでいる。

を構立實行する を構立實行する を構立實行する を構立實行する を構立實行する を構立實行する を表しま教育の個力 ・ を表しま教育の個力 ・ を表しま教育の個力 ・ を表しま教育の個力 ・ を表しま教育の個力 ・ を表したいで をまたいで をまたい をまた 政日滿連絡機で東上した

得仕め組び會者國序任

即地では、見童の振興、各教科目の を活となり、 を活となり、 を活となり、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできる。 では、 をでいる。 では、 のでは、 のでは、

のが出来た

生々緑なす

滿洲國の造林につ その日

クランを質に生けるも 百年の計に近いも

は本劑は感染直後の急性数 矣に對しても完全に治療 唯効を奏する 淋疾にも何等の不安なく 最も難治させらる。婦人 8もの及難症たる**慢性** は勿論、亜急性に移行せ

建 其他尿路諸疾患。腎盂炎。膀胱炎。子宫內膜炎。 法 | 之を一クールミす、更に必要に應じこれを繰返す用 三錠宛一日三回、三日間連用の後七日間駿用休止 三錠宛一日三回。三日間連用の後七日

(各地有名樂店に在り) 製造元(各地有名樂店に在り) 製造元

亞

夢總數は十二萬丞千人で、 の四ヶ月間における犯罪檢 力に實證してゐる、即ちこ

通間牡三龍吉首

化島江江江林都

兩

中

學校

入學者

京中學

畏

傷痍軍人寮、

母子

寮に

0

苗を御下

は 大学 は で に 以 を で に し な の は で に し な の は の は で に し を に し を に し を に し で に し に の に の に に の に に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。

表」などこの間の實情を有 風離清工作一齊檢索 成績

數檢學

者法處

魔手の最後的あがきを空してはるため、たゆまぬ勢力をけるにあ、たゆまぬ勢力をけるなき共匪の赤き

言ふ優秀な検擧率をみせて るるが、その主なるものは △窃盗三七、八九八〜强 窃六、四七四〜尾馬二、八九八〜强 の大三九〜傷害一、八九七 △殺人一、〇六四〜その 他 恋あつて漸く殺伐な犯罪が であつてある、これを地區的

三 総合成績を近く連催の警務 ・ に提出し本年度の捜査方針 を打合せるが、本年度も昨 を打合せるが、本年度も昨 ・ にも最も悪質な「匪賊く 上にも最も悪質な「匪賊く 上にも最も悪質な「匪賊く 上にも最も悪質な「匪賊く からした一齊檢薬を絶えず 行ふ一方取締、防犯協會の であった、本年度も昨

船上と豚の毛を混ぜ 電する滿系間では古

情い石炭箱の底に徒らに 燃料を鬱水(シンシュイ 燃料を鬱水(シンシュイ

民警融和

治安は安

も影潜

本国 (大学の) (

んます

ると

兵隊挿話

見

よ

土道樂土

の實貌

談=長春草分け組、日本経護訓練が生んだ街の奉公菩薩訓練が生んだ街の奉公菩薩訓練が生んだ街の奉公菩薩訓練が生んだ街の本公菩薩訓練が生んだけれ、日本経

害氏橋美魯心

し保養に努めてゐた折柄、 (六三)はかねて健康を 地二三 質商本 庄徳太 郎氏

勢を氣遣はれ街の人々は氏 ・一般意加療中であるが、病 に鋭意加療中であるが、病

請するこ

と共に一日も速かなる味を請りつくあり、敷島原を請りつくあり、敷島原本部では氏の奇特な行気正に衆の模範とすべきで正に衆の模範とすべきで

をで爲順快する

街

を

歩きませう

皇太子

御養育係等御相手に毎日御 修養御徴錬に過ごさせ給ふ と派る 正レンコン 書面書見など規則 を特別を表示して、 を特別を表示して、 を対して、 ののでは、 ののでは

建國精神涵養

0

ĵ

5

に

財布掏らる

謹

告

秋田實、大宅壯一兩氏來京

候間此段謹告候也 は接衝の結果圓滿解決致元々 を軽弊組合員山村明造氏に對

対通り

通り本

一組合員に復歸致

康德七年

Ξ

新月 京四

特日

別

疊

同

組

合

永市

嶋商

高業

東成績競表にあたり、次の 如き談話を以て民衆の協力 を要望した で一層強化する方針である。 さ一層強化する方針である。 これがためには民間協力者 に對する表彰方法の政善、 防犯思想の普及徹底に鋭意 努力するはずであるが、検 努力するはずであるが、検



二千六百年記念に

でながら来京櫻ホテルに投 でながら来京世本では、 古林東大灘分 に左の手紙を深へ寄託があ た二人漫談をやつてのけた さを了した きを了した きを了した ぎですした

金子伯小康(東京の容態は體溫三十六度、脈刺八十六、呼吸二十四、危種八十六、呼吸二十四、危

御入用の方は左記

御問合せ下さ

話譲度し

H 木

兼通八

電話③四五六八番

病軀押

出

腦溢血

れ

3

冬季警護訓練が生んだ美談

本庄氏に感謝の聲

廣島陸軍運輸部倉庫火事 部倉庫火事 (廣島國通)五日午前三時 全頃廣島市陸軍運輸部構內 全項度島市陸軍運輸部構內 全項度島市陸軍運輸部構內

平島理事社奉 ・ 高理事社奉 ・ 京支社長平島理事は五日午 後六時五十分發列車で赴奉 する (公民) 上有

は魔艦書持参木人来談の事待遇は面談の齢、十四、五歳より十八歳位迄齢、十四、五歳より十八歳位迄

滿洲軍用犬協會本部

解雇 (無之此段御通知候也 原總七年二月二十八日 原總七年二月二十八日 原總七年二月二十八日 原總七年二月二十八日 原總七年二月二十八日 原總七年二月二十八日 原總七年二月二十八日 一一徳高事合資會社 一一徳高事合資會社 礦事鑛調圖願鑛 區業床查面書 紹計說測調作鑑 介畫明量製成定

諸手續交渉を代行す

目科業營 備上新 其他材料 敷疊 後 疊表 -表床替 式 見玉疊商店 電話るニニ九〇番

重洋行支店

正誤 康徳七年二月二十九日本紙掲載新京區法院正誤 康徳七年黄第七號公示催告中株券番號 第五五八四二

内容は目下収調中なり 水本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四 本五日午前三時三十分四

吉林東大灘分會が

本社

一防献

通關性運

引越荷造搬

保税③五四四五番 電話③ 六一四六番 一二六七一番

新京曙町三丁目十八番地

密殿守迅速正確 爾登錄其他諸願屆手續一切秘 與亞鑛業事務所 新京東一條通四八

大研一、可成經驗ある日本人(日本タイプ) 一、可成經驗ある日本人(日本タイプ) 一、可成經驗ある日本人(日本タイプ) 一、給料面談のこと 一、給料面談のこと 一、給料面談のこと 東仁大路國際で 地域せられたし

新京郵政管理局應務科

無 な に 形 科

商新會富士區町內長品 表 友人總代 杉寺森森相片片 杉寺 秋林 旧八木本 居中 川本川木本 益榮 正楠好又岩太三 一次秋吉吉郎郎

当而告別式は三月六日午後四時より曜町志壽枝殿儀本日午前一時半逝志壽枝殿儀本日午前一時半逝歩船門の一時半逝

葉 ************* 洲商事株式會社 局

京

中

p, ぜね

女子社員 年齢を問はず獨身者たること 高級優遇す 高級優遇す 日本自動車株式會社 日本自動車株式會社 大陸風 つに

3條 六四三五七

トラート 日活京都、月野田へ 大倉千代子の主教に向ふーーといい、新京キネマ



三社に合計四本の輸入許可 一芸の如く歐洲映畫配給薬社 歐洲映畫は今回大巖省から

の息子と舞豪女優の継をあしらつたオペレツタ、フランツ・レハールの監督、エッゲルトの唄が前者は出る、前者は出本薩夫のが出る、前者は出本薩夫のが出る、前者は出本薩夫のが出る、前者は出本薩夫の所出る、前者は出本薩夫の所出る。前者は出本薩夫の別が都會の薬局に勤めてゐる中に體驗する色々な社會問題を拉し來て、何かをいはんとしていひ得なかをいはんとしていひ得なかをいはんとしていひ得なかをいはんとしていひ得なかをいはんとしていひ得なかをいはんとしていひ得なかをいはんとしていひ得なかった片言映書、後者は森川まさみと三浦光子の主演 誰か故郷を想はざる 間指して製作と決定したコ ロンピヤレコードとの提携 取新鋭高岩壁が脚本「誰か 放郷を想はざる」は伊奈精 一監督が左の配役で着手す るがカメラは行山光一に新

石田民三

ふこん御仕立所 東一條通9五六(稍荷神社階) 東一條通9五六(稍荷神社階)



豪放自在 快聲·妙節



堂々封切!

即太新邊渡·田海· 治謙多波·木脚 夫出日谷大 郎太柳友大 郎三光門羅 子重八并雲

き裁削御すがる搖を戶江大が郎四金山遠

すまねが夫の想理! 〜性女の婚未 功せでるあてつズバいし母賴なんこ! すまれくてし決解が高映の此か 雄



八岁 間日三 Ti * 日 よ H て十セン均 春は歌から 三浦 選川大二郎 光子 佐々木 多白白丘崎 牧樺川や神 マ愁るよ 高桑高 力峰 三德峰三 大字 光子 一 三種早 31 青春樂團 演 主 子子苗 演主 主演 傷の大船名曲三部 高を 高の大船名曲三部 長 不絕再 可 公 能對開 作部 -

が鋭の大部隊

(日曜水)

映畫輸入

日六月三(年五十和居)年七德康

館寫眞替り・何を見る

興春の大作

0)

洋畫

?

31

エッゲル ンガリアの野の句ひ!!

旋律!!

「御苦勢だつた。これから 「あむ、よろしく」 さう云ふ後から竇藤も、 「よろしく云つて下さい。 一度は見舞ひに行きたいの だが。」 でなに、これからだつて、 まだまだ日がある。」 歳三は、そのまり出て行

式公司

いカ

ハンガリア夜曲

いる風に慶

た人々が、幕府へ呼出された人々が、幕府へ呼出された日のことなのだつた。 就三は、富士山麓からす で小船で、和泉陽の鰐學所 で小船で、和泉陽の鰐學所

12.00 2.35 5.20 8.00

開放五十錢

13, 34 4, 05 7, 36

13,53 4,28 7,54 1,51 6,22 8,53

料金一圓

事務を執るにもい

日に異常あつては能

く御説明申上ます。常店に眼鏡全般

、磁石、

新しき家族感激の頃

11.00 2.31 6.02 9.33

盤の光,故郷で家、宥待草 實 演 、歌 ふ 青。春

数 第 1.20 4.50 6.50 9.20 10.50

大評定に

でるとす。 でるとす。

忠次と頭鐵

兵隊さ

サ八日より三月五日迄

な合でないのぢゃ」 か合でないのぢゃ」 か合でないのぢゃ」

を、火鉢に手をかざしなが と、火鉢に手をかざしなが

術 息 子 12,00 2,40 5,20 8,00

四日より五日まで

1,05 3,45 6,25 9,75

天保江戸櫻若妻の夢

12,25 3,50

1,40

五日より八日迄 階下九十錢

次週 春よいづこ、カルメン狂想曲

料金 八十錢

12,00 3,25 6,50

7,15

5,10 8,35

微告七日より

第 12.00 3,24 6,4 ス 12,43 4,17 7,0 現 1,04 4,28 7,5 脚子供養 2,09 5,33 10, 五日より六日まで 料金八十銭

12,00 3,24 12,43 4,17 1,04 4,28

6,41 7,09 7,52 8,57 10,07

『はッ』 『恐れ入りまする』 家りに謀つた薩長の裏を かゝれて、その御決意まで かゝれて、その御決意まで

坐をかいた。 密藤一が入つて来て、 で『こんな話ぢやなかつたが なア』

こは、判 ろぢ やらう

単をかいた。 単をかいた。 単をかいた。

慶喜は、暫く默つてゐた

ではんだつて、役人同志で 意見がまち (なのか、俺 意見がまち (なのか、俺

日頃から、お前

(百五十五) 注戸の土 (11) 将軍家はまた、 小果はどうしてをるか、

西橋

商况前場

度喜は、したしみ深く云つて、座を起つた。 野寛永寺の子院、大慈院へ 講演しようと云ひ出したの である。 島主介などであつた。 としたのは としたのは としたのは を は る は る と したのは 每外徑齊電報

一志二片三分二 四八十八分三 四八十八分三

ा। है।।।। 1111

執佛 戊水 海 箕 執 佛 戊 水 神 宿 滅 申 曜 誠 日 八 廿 月 正 萬 館 日 六 月 三

空

(中央郵便易前) 新京中央通廿一番地

= 7 12,00 2,48 5,35 妙法院勘八 12,20 3,08 5,55 料金50セン 渦

8,23 8,40 10,05

皆樣眼鏡の調子は如何ですか?

楽馴場

雄禮字川江 劇喜派象現新川摩多子里 暮日 の「娘の尉大」 倉形 の固な世質な社會 干龍 代之 おを描く潑剌 に敢然ご闘ふ鐵の如き强 を描く潑剌 明朗篇 七日封切 子介 主演 絞奇 31 捕き

銀座李

商



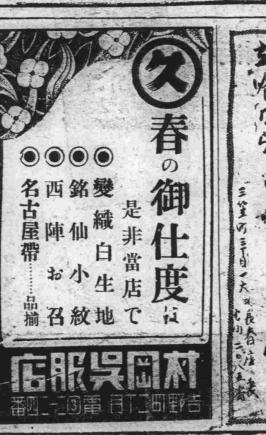
春向 優良 品揃

















酒軍 在庫豐富 保隊 用用 大連市三河 卸 高 話題②四三〇六

な穀類で

給に食需

全滿的對策急務

『立に闘する諸問題特に特派大使派遣の件につき協廣せり』 『競通』政府は五日の興亜院會議散會後石渡書記官長談の形式をもつて次の如く發表した『本日の興亜院會議に於て新中央』の問近に迫つたので去る一月前内閣によつて廟談決定した新政權支持に闘する帝國の基本方針につき現在の情勢に即應して發表することとなり、その發表範閣、內容並に時期、方法などに關し協議を行つたが、成案を得次第兩三日中にはこれを「發表することとなり、その發表範閣、內容並に時期、方法などに關し協議を行つたが、成案を得次第兩三日中にはこれを「發表することとなり、その發表範閣、內容並に時期、方法などに關し協議を行つたが、成案を得次第兩三日中にはこれを「發表」。 高月は五日外相、櫻内藏相、加陸相、吉田海は立日ので去る一月前内閣によりでは「大田の東京のでは、「大田の東京の下では、「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京)」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東京」」「大田の東京」」「大田の東京」」」「大田の東」」」「大田の東」」」「大田の東」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東」」」「大田の東」」」「大田の東」」」」「大田の東」」」「大田の東」」」「大田の東」」」「大田の東」」」」「大田の東の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東京」」」「大田の東」」」」「大田の東」」

對する。帝國の基本方針新政府に帝國の基本方針

府で慮中要にな料何るを日

を狀출



西尾總司令官

眠れる賽庫海南島の産業開發經濟

辻の紅灸

京寶山

前

三月一日附各通

がわが攻略軍の奇襲上陸以 作に依るゲリラ戦法に轉し 作に依るゲリラ戦法に轉し での後わが陸海軍の數次の が対路でより各距圏は支離 後ちにず執拗な震動抵抗を よりろすると参配との合 華僑和平促成會、中國高會 和平會、中國青年同志會 中華婦女子協會の在上海十 小民衆團體は中國々民黨自 施汪精衛氏あて共同通電を 登し民意の歸繼を明かにし た、通電要冒左の通り

華僑聯合會、國民外交會、治同志會、東方民族協會、神東大民會、中國民 (東京國通) 教際に逃避して護員解任意思の撤回表示をした警邏隆夫氏は、五日午前九時電話をもつて整罰を員長中井一夫氏に對し自分の進退に關し充分考慮して居たが結局解任せ変ることに決意した、今世 齋藤氏處置

團治から

けふ懲罰委員會 論採決を行ふことになった に日午後一時より開會、討 で監罰委員會は豫定通り 政黨激罰委員十一名中八並 氏等 幹任 日滿軍變量間の韓經濟部大 中五分清列車で滿洲里着、 東亞旅館に少憩後○○、○ の兩部除、関境響察職そ の他を懸訪慰問した 韓經濟相動靜

岩笠五とらし點債 齊殘敵殲滅戰

職の火蓋を切つた、今次作職は上陸以來教度に亘つて繰返遊撃縁および共匪の残敵に最後の鐵鑓を下すべく、わが陸 陸敢行以來一ヶ年、 、島内各要鯛の占據、治安の確立によ部隊と緊密なる連絡の下に大掃蕩職を

平の變更を加へる用意はないかとの質問に對したの如 は充分考慮する旨重要言明 をなし注目されてゐる(速 もしこの税制に於て非常一般國民の驚を聞いて、

止は考慮

氏(研究)関民協力策に関かくて午後等時十五分体憩かくて午後等時十五分体憩がくて行後等時十五分体憩

て行かねばならぬ 佐々木氏 如何なる種類の トであないが大衆の必要 してあないが大衆の必要 してあないが大衆の必要 はであるいが大衆の必要 はして状算のとれないも

會を解き直ちに散會した と答へかくて二時四十四分 0

相 官う獨善と言はれるのは情誼が不足してゐるのは情誼が不足してゐるが、特來も注意してゐるが、特 答へ更に中山太一氏(新 物價對策審議

脇勝一氏(宮崎高農牧 ・ 同國際ホテル ・ 対策治氏(安東小學校

往外

城水大 木川乘 す八寺 み重八 れ子郎 演 主

獨ソ域境劃定

子起沙蔡·一洋原水

と合作するの日を期待する合作するの日を期待するの日を期待するの日を期待するの日を期数で重賞を分離せれら東支那数では表力を合せ、おれら東支那数では、東邦と東亜新



る雪ラシよ思ら仇もか あをイベッひすなかが の紅エリ海起はなす正 時にスタに距よ後悪極東の た白コたな、こに双 た白コたな、こに双 ク津松水 島風一枝 イサブロー

軍國秘話! 映畵 大

耐九時より首相官邸に定例 (東京國通) 政府は五日午

會官制案

對數 定本 企改 假版

篇巨っ放てつ破を默沈が房政崎小

(イスタンプール四日発展 通)トルコ駐在陸軍武官立 オルートでフランス近東方面観察の途 で交叉エリーデイン将と會見、 で東京バルカン情勢に関し忌 で東京バルカン情勢に関し忌 で東京バルカン情勢に関し忌 で東京バルカン情勢に関し忌 で東京が、以下は記者が立石 たといふ、同科軍と の會見記である、ウエイガ が東軍と の自見記である、ウエイガ が東軍と である、ウエイガ が事と である、ウエイガ である、ウエイガ である、ウエイガ である、ウエイガ である、ウエイガ である。

日

表徴

兵の傍

育では七日午前九年 等教育研究會幹事の 新年度の實施行事。

敵兵の供養塔建立

ウェルズ特使 スイスへ スイスへ スイスへ

大日本顯彰會で準備進む

「手厚く森つてやるように」との有難い御言葉を に」との有難い御言葉を に」との有難い御言葉を に」との有難い御言葉を にこの供養者のほどに側 をにこの供養者のほどに側 をにこの供養者の建立を計 をにこの供養者の建立を計 をにこの供養者の建立を計 をにこの供養者の建立を計 で、この供養者の建立を計 で、この供養者の建立を計 で、この供養者の建立を計 で、この供養者の建立を計 をになるが近く大陸の山野に をいるが近く大陸の山野に をいるを表する。

作に検察機設立に関する 件に検察機設立に関する 件、法院に大見または副院 長を置くの件 を可決、即日公布、成紀七 を可決、即日公布、成紀七 を可決、即日公布、成紀七

【張家口五日發國通】蒙古 一、檢察廳暫行組織法 一、檢察廳暫行組織法 一、檢察廳暫行組織法 一、後察廳暫行組織法

察廳暫 行組織法公布

蒙古自治の

野村社長來滿 淡

調査を急ぐことになっ

四千萬圓發行

新使命に活躍

獨軍綜合戰果 開戰以來六ヶ月 研究座談會を開催すること 「無国に至り、哈爾濱鐵道 「無国に至り、哈爾濱鐵道

を張家口、大同、厚和、張地方法院および地方検察廠を張家口、大同に 一歩を踏み出し

家日に、高等法院および 最高法院、最高檢察廳を

たる司法部長および検察 である。

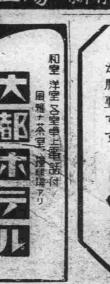
匂ひこぼれる

工作機械 瓦及粘土線用碍子













学備を進め、大学の四月

「東京發露 北京、張家口をはじめ計画通」大日本忠 餘ヶ所で着工することに 供類を撃げての 秩父宮殿下をはじめ率り へ 大下に議國の英 された各宮殿下をはじめ率り へ 震を永遠に顯 により誤まれる抗日分子 この四月から上海 浮ばれぬ鑑を慰めるため 発行の四月から上海 浮ばれぬ鑑を慰めるため 発

ンの情勢

立石駐在武官ウ將軍らど會談

答 その企圖は聞いてゐる がソ聯がこの方面で積極 がソ聯がこの方面で積極 がバクー油田地方に對し がバクー油田地方に對し で攻勢に出る可能性の方 で攻勢に出る可能性の方

如ると傳

全滿十

一月中の指型

爾の一

東京國通 瀬州重工業シ 横前貨を行ふことに決定し たが、來月十五日拂込の社 住を完濟する豫定である、 社債發行條件は前回同様四 一年國面一種國の社 大が、來月十五日拂込の社 大が、來月十五日拂込の社 でである、 一千萬圓の社

同 英國軍の近東駐屯の目 内に関しわれわれ第三國 人の觀 一、イタリーよりの脅威 に對する措置

何れも新京より高く大連の 世とし都市別指數を見れば 世とし都市別指數を見れば 単とし都市別指數を見れば 単とし都市別指數を見れば

勤勞精神を作

雅拉柔亚原次調具 火村屬料及味料 料及 好好 品品品建品同品品類 100. * 一〇二· 前月基本八八〇二· 八八〇二· 本

000 一 一一月前 三 四四六 六 三二六基年 四 八八七準同 一二六六・八二六六・八 一八六六 均態 〇 五三・基四 二 二九四準年

大変運動とというでは、 は最大いとは最大なないからいでは、 をは最大なないからいでは、 をは最大なないからいでは、 をは最大ないからいでは、 をはないからいでは、 をはないからいでは、 のないがいでは、 のないがいでいたが、 ののなが、 ののなが、 のののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののででいたが、 ののでは、 ででは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ででは、 ののでは、 ででは、 ののでは、 ののでは、 ででは、 でがは、 銀行の發行通貨に對し香港 大墜の傾向を辿ってゐるが 四日早朝來支那人間の信用は最近頓に 和大體の極向を辿ってゐるが 四日早朝來支那人は廣東省 現付騷ぎを行った 右銀行券は一月州一日千 元には百七十ドル、同十七 日には百七十下ル、十十七十五ドルとな り三月一日には遂に百七 十五ドルとな り二百七十五ドルとな り二百七十五ドルとな り二百七十五ドルとな り二百七十五ドルとな

城農業

研究座談會

哈爾濱で開

孫文の精神と合致してあるといふのである。これによって汪氏の意圖の大綱はわかなる程度まで踏み、然らば正は日支經濟是機は百年以來東亞を養した植民地主を確立なくてはならぬと議論するのであるが、然らば正は日支經濟是機は百年には近極済と表現であるが、そ

(完) 國立精米所を設立せよ

岩井田富士松

一、 でも記述を 一、 でも記述を 一、 でも認可来に が、 でも でもなく でも でもなく でもなく でもなく でも でも が、 いた の は、 いた の に、 かた の は、 いた の に、 いた の に

機に於て玄米は白色緩維と 白色緩粉質より成りカギ目 白色緩粉質より成りカギ目 があり、内部 を有するわけで、外包は 糖層により包容されてみる 元來白米は紀元三百年頃か ら抜術的に搗粉を使用する

車にて賽々哈爾に向ふ 後五時廿六分無拉爾驛發列 後五時廿六分無拉爾驛發列

報付 (1 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 |

1、白米一升飯は九百八十 次 白米一升飯の重量

洲里着、七八の兩日に亘り 部大臣一行七名は龍江、奥 部大臣一行七名は龍江、奥 部大臣一行七名は龍江、奥 部大臣一行七名は龍江、奥

●大連株式 (短期)

各地株式市况

韓大臣一行

米は保健食

。 理的な炊き方をしないと結 前述の如果は何の利得にもならない 半瘍米は 原本があか却つて関策に反し 作用のため では何うして炊いたらよい る、先づの では何うして炊いたらよい る、先づの た如く白米は一升に對して 釜蓋をの た如く白米は一升に對して 釜蓋をの たかといふ事になつ として一 ます、火

一、大豆、包米の如きは五一、大豆、包米の如きは、 分の一位に降くと更によい、又千米以上の高地幣 は氣壓の臓係上分解作用 は氣壓の臓係上分解作用 は氣壓の臓係上分解作用

燃料は葉籾殻

4

3

合理的な大き方といる。 理的な大き方をしないと結 前述の如き榮養分を有する 理的な大き方をしないと結 前述の如き榮養分を有する 理は何の利得にもならない 半傷米はその榮養素の分解 とう で入れ布二枚を釜にかけて を基をのせ、その上に重し を基をのせ、その上に重し を基をのせ、その上に重し を基をのせ、その上に重し を基をのせ、その上に重し

したら四分の一位に滅じて 経蒸しその後強火で炊上げ 約十五分位の後食膳に供す れば先づ風味満點と申され よう、その他小豆、大豆、

学場。一石七升 ます00 中場。一石七升 ます00

よく比較研究して見ると最大を次の順で瓦斯の炊飯が最上等の燃料は薬類製でで瓦斯の炊飯が最上で見ると最大きなものを一本版の順で瓦斯の炊飯が最上では、多年に整込み粘味を感する様な時は更に整込み粘味を感する様な時は更に変けると、米ー升を一大の損失なで、多年は一大会の損失を感する様な時は更に入一の場合の損失なる。米ーキロ人の場合を開発して、サートの損失ない。

が止率 重量 歩 (仕上層分) カージ ライン (七上層分)

北大吉止 北大吉止 例

高度の懸力に依つて米の澱高度の懸力に依つて米の澱

のでもない、否、日支兩國 のでもない、否、日支兩國 の主義に立つべきことを棄 的上である」と述べてある 民地の地位から解放されて には孫文の言つたやうに先 には孫文の言つたやうに先 には孫文の言つたやうに先

本の訪れとともに歐洲の戦を動されるとき最近安東を通過、シベシき最近安東を通過、シベシテ羅由で歐洲へ向ふ外人は連日四、五名を下らず何は連日四、五名を下らず何に連日四、五名を下らず何に連日四、五名を下らず何に連日四、五名を下らず何に連日四、五名を下らず何に連日四、五名を下らず何に連日で、五名を下らず何にはかりたがジャバ、

を語つて多く何れも をで急いで引揚げるのだと語ってある。 を語ってある。 を語ってなる。 を言ってなる。 を言ってな。 を

情位、智能こも良好 一十九日同部隊 陽し意見を交換好結果を納 がこの程完了し を中心に募兵事務その他に がこの程完了し を中心に募兵事務その他に がこの程完了し を中心に募兵事務その他に がこの程完了し を中心に募兵事務との他に がこの程元を納ると共に實施近き関兵法 がこの程元を納ると共に實施がきる。

があった、この地方は昨秋があった、この地方は昨秋 司令官金川顧問等は管内検 司令官金川顧問等は管内検 を温く視察したところ を選を温く視察したところ を変したところ を変したところ を変したところ を変したところ を変したところ を変したところ

政府は農産物増産に動應し 種子の消毒或は農耕改良に を各方面にお

果を收めつゝあるが今回これを實地に應用し多大の效 れを實地に應用し多大の效

祖國へ

急ぐ獨青年

相當長く續くと考

安東驛に見る風景

初等教育研究會

商况 後場





暴落取付騷ぎ

【香港五日發國通】

廣東

お

林の

学スポーツ大が

裸の

2

गर

女子の意氣を見せてゐる ベルリン市百貨店

異変く角あどあ葉局

つて扱へるまで冷まし、どちらも箸の通る程度に

・ に 遊でます、皮を剝いたり切つたりして癖でると水のぼくなつて味がぬけてし

非常に消灰心が強くて私のがでしますので自然に遠のいてしますので自然に遠のいてしますので自然に遠の

下さいませ(悩める妻)でなりません、まだ若いのにこんな氣風ではと人のにこんな氣風ではと人のにこんな氣風ではと人のにこんな氣風ではと人のにこんな氣風ではと人のにこんな氣風ではとうで誠に心外

家庭は夫妻

の方面が限につく事はあり と云ふものは色々に申され てますが御夫婦の人格を築 き上げる修養の道場だと思 ひます、そして貴方の生活 との唯一の對照が御主人中 と活に相容れぬ缺點を貴女 の立場のみから批判的に下 すのは貴女が尠くも御主人 と精神的に融合して行つて

主人を批判的に見る事は 事を考へて下さい 其の上で努力して宗教的方 は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が は宗教的方面に自己改造が が来るものです、全してそ 必要ですが不平は家庭を破 るものです、殊に御家庭に などの事状い

夫の精疑心に惱む

人附合ひを嫌ひ獨立する

多い姉妹を持ちながら誰 一人来て買へないのです しますが御近所に對して も亦るばつてるたいをう はり破遠されて孤立状態 はり破遠されて孤立状態 でございます、達人の親 はり破遠されて孤立状態

の修養道場となる場合には貴女は、大が他人に比較して非常に人が他人に比較して非常に人が他人に比較して非常に人が他人に比較して非常に人が他人に比較して非常に人が他人に比較して非常に

(有 職 水)

(E)

質う知分とフま不は最モさいやくまの にまつかすへす規模制り鎌音が低す波 なくてドるホ、則、にの返のていとを り喋るモ時成为なそ非人ながである。

関都の職場に立つ評 投票を待つて評判娘 御願の致します。 電話を聞くため本社 娘達は讀者より選ん では近日讚者よりの で戴く事を主限とし では近日讚者よりの で戴く事を主限とし

▼宛名本社家庭

お捜し下さ

非御投票をましたら是ましたら是

のげてゐます、またのげてゐます、また

ります、なほ洋服の方ならべるとが曲つてゐないかどうか一層御注意下さい、口紅虫食事の後などは氣をつけて直し紅をうすぐつけて情感をはつきりさせておきます、撮る前に一寸舌で潜めすと光澤が出ます

野菜サラダ

服地などの小模様を裁ち、の洋髪で単色のリボンのの洋髪で単色のリボンの

際に喋り出してもうまく というながなり、産業 は張り切りてしまひます。

果でも非常にドモリ矯正の 鼻着を出す練

時局を語る主人公は誰

?

婦人科

工夫は如何

つでなほる

明るさの

すがこれにも工夫がありますが、ギ、海雷は日蓋が鬱曲せねず、海雷は日蓋が鬱曲せねが、ギ、カンですがら砂管する。一方が多いのです。日蓋の地線がなだらかな方が正面ですが之を気づかずにある。一方が多いのは甚だ残念です。 れて来たものには豆腐の産 査、即ちオカラがある これは出来上つたばかりの熱い最朝に五割入れて かかき廻し、下痢して居る ら興へる、下痢して居る ちの、下痢して居る をなく前来の趣旨 はに、然も飼はればい、 然も飼はればい、 然も飼はればい、 今までに試 に、 おくから用ひら

高栗は七分揚米に比べて発 と は全く米を用ひずに炊く これには全く米を用ひずに炊く 代を多彩にしてくれたあの。 が皇紀二千六百年のバーマップガールのうなじに ショップガールのうなじに からいのはお 顔の正面のてつべんに結ぶ 順流センチから七センチに おぶものまで、形の上には 松口 度世紀の四分の一を 立十豪のお母様がたの娘時 で表彰にしてくれたあの 背懐かしい蝶結びのリボン が皇紀二千六百年のバーマ が皇紀二千六百年のバーマ が皇紀二千六百年のバーマ で来ました、小さいのは ショップガールのうなじに しいのから、大きいのはお でないるはお でないるはお でないる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる

病室を氣持、

查

尚大に穀類を全く用ひず

かに水加減を多くする。即 ち釜に入れた場合高栗の高 さの倍の所まで水を入れて 高粱で飼ふ 食"

カラ、

00

刑 達

大松號支店

小賣

電②二七九二

泥の れば一番よくとれるで ハネを取る

な感じが出ませ

人院隨意 往診應需



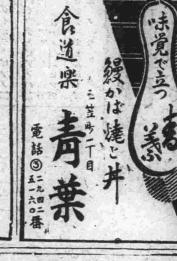








馬鈴薯と、色の 馬鈴薯と、色の 大型の食糖に をよろこばれま をよろこばれま をよろこばれま























料理 土 里六田 滿洲國特許商標登錄 諾書類 华成民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理 黑田實法律

一二六、3)大八結電

審

工







通条一東五九〇三3軍

病科産婦 人科

设陶 建具の御注文はゼ 長 剛 U

店門專作製品文法

て信用ある

店

林吉・天塞・迪夫 所張出

だしくなつはあんがいて来た

短気であり、 つけるに

無鐵砲であつ

0

を離れ、眞に市民の娛樂

垣亭、文化向上の補助機 言明せられる如く民衆の あると武藤弘報處長が

有際に進步したのと共に有際に進步したのと共につれ内部構造の模様替につれ内部構造の模様替が未だ興業取締規則の係が未だ興業取締規則の係が未だ興業取締規則の係

電備、観客席の配列等無配備、観客席の配列等無

▼……政府の方針たる日 瀬一徳一心民族協和具 現の第一歩として満人 現の第一歩として満人 現の第一歩として満人 映書を満系映書館に、日人 映書を満系映書館に上 がはしめんとの理想も 者の系統的區別により 者の系統的區別により なのに鑑み、新京房産 を向したが、新京房産 を向したが、大十

▼……當劇場の出現により各映書館の經營方針は り各映書館の經營方針は い次第である。近來巷間 に喧傳せられるる入場料 を改善せられざる限り不 可能であるが、經營者側 に於ても極力滿映に對し に於ても極力滿映に對し に於ても極力滿映に對し

は除り喜ばれない。 は除り喜ばれない。 以上の如き民度の低き滿 人を對照とせる映畫館を 日系映畫館のレベル迄引 上げるには相當の日月を 要する事ならんも、政府 で方針、滿映の營業指導 がに映畫館自體の經營目 で大針、滿映の營業指導 がに映書館自體の經營目 で大き、五道國

母

0;

4

童謠

3

歌謠

江さん

唄ふ

・ 五五(率天)経済市況 ・ 五九(東京)経済市況 ・ 五九(東京)経済市況 ・ 家庭音樂集 ・ 聖か丘室内

四「ヒンデ

ピヴ の「重要 ヴァイミ作奏鳴イン ヴァイン 中華きた

悲劇。

殘菊物語

匮

るが原始的なビ

んど見た

他處々

新聞社の事業經營を同一

▼ …… 當劇場の出現によ ・ 本語のである ・ 本語のである

金にて閲覧出來る時期も
も二三十錢程度の大衆料
も二三十錢程度の大衆料

五四四三二一〇

を (東・新)ニュース (東京) 経済市況 (東京) ビアノ獨奏

蘇映演員の中で誰よりも美しく親しみ深かつた李明「東洋平和の道」

徐聰や現在東京で活躍してゐる白光と共に出演して一躍その美しさ

を認められ満映が創立す 「慈母涙」等に主演した薄映の代表的ズターだつた李明、修ち気で強ってアンをして淋情で人一倍鼻つ柱の強かつた李明、それが何が疳に障つたか昨年九月頃放郷北京の起涙」等に主演した薄映の代表的ズターだつた李明、勝ち氣で强い上演した薄映の代表的ズターだった李明、勝ち氣で强 がらせてゐるが、李明いつの日か又滿映へ歸る…

も協和精神で

题一日一 滿系映畫館

を だつと抱き締めてやれば良 いのだ、默つて……二十一 歳の可愛い女李明、満映の 無名演員田花との間にはロ

65、李明は女である而も 情熱的な藝術家なのである がつてあた小娘に、而も りには古い歴史に生きる 北京娘獨得な貴族精神が 北京娘獨得な貴族精神が 李明に取つてそれが何んだ、だが

おたその李明は今北京で何 をしてゐるか……滿映では 再び契約を結ぶとか、荒牧 氏原作の「情炎」に主演させる爲交渉中とか傳へてゐ るが未だどうなるか判らな い、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、李明は果していつの日 、本葉しさ、優雅さ、感覺の る美しさ、優雅さ、感覺の る美しさ、優雅さ、感覺の る美しさ、優雅さ、感覺の るました。 人間に於ける互きな存在にだしの感ある時、一明の滿



明は果していつ闘る。の早き事が待望されて本の早き事が待望されて本 漫談批評

事が待望されて來たり感に耐へると共に

をしてゐるか…… あたその李明は今北 るたその李明は今北

かり持つ かり持つ

短氣ながら 見せずに……いやならいまつたらもうを高しとする自身心である、だから彼女は外である。たかが面白いのもある、たいが面白いのもある、たいが面白いのである、だから彼女は外である。だから彼女はかつたかではなかったかではなかったかったからない。 た決の心

地を知つてゐるのか見いれたつて泣きはしない、それつて泣きはしない、それのだ、歯を食ひしのない事ははしならうつッと身を投げいだらうつッと身を投げなくだらら、唯一

0

番

組

五 四 三 二、歌 曉 六 潮

六日 [永曜日]

大、OO(東京) ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎 ・大・大津三郎

0

0

才

七、四〇(東京)語演 「母の愛は力の泉」 「母の愛は力の泉」 「母の愛は力の泉」 「母の愛は力の泉」 九、〇〇(大阪)獨唱 田中仲枝 聖太后陛下御歌 皇太后陛下御歌 県本后陛下御歌 「漢野矩隨の母」 「漢野矩隨の母」 「漢野矩隨の母」 「漢野矩隨の母」 「漢野矩隨の母」 「漢野短隨の母」 「一〇、東京)時報、 「一覧漢性 松原操他 が、「五、、ニュース、氣象 「新京)ニュース、氣象 「本」」 「一〇、四〇(哈爾濱)北滿 江頭 方玄 广三町笠五京和





1









驗保上海 颁





が、今度國都の女學生には に美人なしと は口さがなき は口さがなき

ゲラ

一笑つて喜劇扱

つたものであつたが先月末 関都の女學生に鑑賞させた 所、こは如何に例の「お徳 所、こは如何に例の「お徳 大山なよ、死ぬんぢやない よ」と言つて後ろ髪を引か れる思で瀕死のお徳を残し れる思で瀕死のお徳を残し れる思で瀕死のお徳を残し 女なればこそ真珠とも譬へ ちるべきその涙さへも枯れ てゐると言ふ怖るべきニュ ー木がある、ベスト・テン の第一位にならぬが不思議 の名畫「殘菊物語」は大方 や嬢赴しかい徳た末

た純愛物語が解らんのです い漢ましい戀愛映畫を喜ん で斯うした男女の精神的な であった男女の精神的な 『殘菊物語』

と の一場面】 は 何も無理に立けとは申しま な 何も無理に立けとは申しま な もんが、金輪ザイ此處の女

た母あし夢疲上ひにず上す上さまればぬもをは

を露と含みて匂ひた 大田 勝美作詞 を固にさらされけな が流れの野薔薇ひね が高におけなればなります。 では売地の野薔薇ひね では売地の野薔薇ひね とらか に吾そののい にゆらるためにからるため

日子 イーお話「地久節」 はと日であります紀元二千 に百年のよき年にこの日目 出度き地久節を壽きまつる ことは慶ばしき限りであり イー

なさ、第ですこの皇后陛下を敷いてをります國民 は何と任合せな事でせら は何と任合せな事でせら は何と任合せな事でせら といは和の第の千代八千代さ の海となりにけれ祝へや説 といはへかしよろづよまで といはへかしよろづよまで といはへかしよろづよまで といはへかしよろづよまで といはへかしよろづよまで を変

福メな地交映後か・る・岡ラりのご置援 大・

話ごう

四、ありがたうお母さんの、ありがたうお母さんをなりましてくなりましたがたらお母さんをでも若風邪を見たいたところに甘大きな母さんほんとにありがたらお母さんをいてもお風がかがませらするは倒口なってもおいたがは大人になりましたのでも若んなとことをお風がかがませらがしまんとことをおいてもあった人になりましたのでもないでもないでもなりましたのでもおしてもなりましたのでもおしてもなりましたのでもおしてもなりましたのでもおしてもなりましたのでもおしてもなりましたのでもおしてもなりましたのでもないでもありがしたのでもありがいたが大人になりました。

校原操、 1年 ふさ江 を開き行きたまふ を開き行きたまふ がる歌。 な変とながるる涙ながる みて涙ながるる涙ながる。 る。

事だか僕にはわったっ

7

0

舞蛋湯の三毛鏡も有難や卵ゆらゆら揺れ居る見れば

この雜誌も四號となつて漫畫滿洲(第四號)

本魂(三月號) 《東京市中野區小龍町四六、皇夢會、十五錢) 《滿洲物價調公(年十二月) 《滿洲中央銀行調查課》 本融經濟月報(日文•十二月) 《滿洲中央銀行調查課》 本融經濟月報(日文•十二月) 《滿洲中央銀行調查課》 本關東局物價質銀調查月報 (一二〇號)(關東局) 《藻等清「開拓地行脚」 《養院内、綠十字信五七號)

と奉天の新聞にありまさに

苦勞するこれ、非常時の一

已むを得ない

テーブルにうつ伏してす すり上げる姿が僕は哀れで ならなかつた。 「泣いちやわからんぢやな

いゝえ、皆ぐちです。何 も言ひません、漢夫さん 君江は、弱い女でした。 凡ては、弱かつたため、 からなる道だつたのかも 知れません、許してくだ

後夫は封をきつたーー。 後夫は封をきつたーー。 後夫は封をきつたーー。 ででで、何時か手がふるへる でで、何時か手がふるへる

まらないもの、 止しませするときりつと顔を上げて「そんなとこ知ったつてつ「そんなとこ知ったつてつ

「だつて、話

で示した。そして圓らな潤くだっした。そして圓らないもの…

その手紙には。 とその時約束した事を思 しした事を託びると言ふ とその時約束した事も出 とその時約束した事も出 とその時約束した事も出

唇が僅の直ぐ眼前で割れたと思はれる鼻、それに紅い睫毛の圓らな眼、稍々高い

なのお願ひ諾いて下されなかった僕である。 なかなかつた僕である。 なかなかつた僕である。 なかなかつた僕である。 なが、何故か拒み兼ねる。 が、何故か拒み兼ねる。 が、何故か拒み兼ねる。 が、何故かれるかった僕でなかる。 を同時か、醉つばらつるが、らられたらムーさん、そのるなかった僕である。

信子は、じつと僕の顔を見成つて居たが、准しい微見成つて居たが、准しい微笑を口元にうかべて、「そんなのどうでもいゝわ!飲みませうよもつと、さあ注いで頂戴一盃?」 盃を差出した。 體に障るから」

後幾日も飲めない た。こはい、

何の電報だらう?急いで まし

立記さは、未然に發電 したら明朝配達され したら明朝配達され したら明朝配達され したら明朝配達され して、驚く 便を手にして、驚く 響の中を、僕の手 雪の中を、僕の手

明日の晩になるつて

度に

逆立つだらうと思ふと、洗 石にぞつとした。 僕は二階の居間に入つて 変度をした。 表を曝ましたら、あの眉が 行つた。僕が、金を持つて 行のた。とが、金を持つて

君 to とさょげしきみゆるとさょげしきみゆる 西谷正

き日のノートより) り胸にぞ挿す花の

思ひでめぐれ を相見し ではしぼみっ 信みしふるさとよ りきぬ汝が胸へ いりきぬ汝が胸へ

こも覺悟しての轉換だと思ふが、或ひはその裏にとれたけ行はれたかである。近着の三月號を取つなやりくりもあるのかも知れぬ。これだけ行はれたかである。近着の三月號を取つたれだけ行はれたかである。近着の三月號を取つたれだけ行はれたかである。近着の三月號を取つたも、成る程、轉換は誌面の上に相當に實現されなものか。滿別、支那の作品を散せるといふ方とも採ったら、異彩を放つことにならりではないまだ編輯方針が充分に遺憾なく練られてゐるととが判る。三月號の座談會記事などを採ったら、異彩を放つことにならりではないまだ編輯方針が充分に遺憾なく練られてゐるととが判る。三月號の座談會記事などとなると、成る程、轉換に書面の上に相當に實現された。 0

へも機械も

者さりげなくほくえみて 売ぶる胸に手をおきぬ かべりみるなきふるさとの たけで擁しょそがためぞ たけで擁しょそがためぞ ないかへの日の苦憫をば たけで擁しょそがためぞ はては嘆くか昏れのこる君 が思ひをこぼつとて かくもさびしく泣かしめし ふるさとの夢愛さずやあゝ あゝ花散る日花吹く日 のこるは管に青白き 思ひのかげに泣くものを 懇かのかげに泣くものを れいるとのかけに泣くものを

田邊五三年

この頃の

本大同報で募集した長篇小 (二百圓)に齊々哈爾、 金音氏の「生之温室」二 等(七十圓)率天、姜靈非 氏の「新土地」三等(三 十圓)に新京、李光氏の 「光陰」と決定した な許日作家古丁、外女、木 崎龍三氏は六日歸京の筈 、大奥では、 大の要する(新知のは今 とあるべきも を要する(新京京大 でのは今 でのは今 でのは今 でのは今 でのは今

れを、呼ばらとする弱い人一勝らぬ君江だつた。 (ば、馬鹿!! きみちやんのばか) 手紙から眼を離さない。泪 は、一筋、二筋、頰に流れ きして淋しく...... きたの口から、小さく、 つたんだ) 漢夫は泣いてゐた。 なぜ僕に言はなか 和 しいくらかいても。
いくらわめいても。
いくらわめいても。
いくらわめいても。
「一人を生涯の妻と定め、
変たるべき日を樂しみに歩んで来た浅夫にとつては、
これ程大きな悲みは、他にあるだららか?
あるだららか?
あるだららか?
あるだらか?

包みの中には、昨日約束したシュークリームが、さびしさらにならんでゐる。そして、その上に、封書が

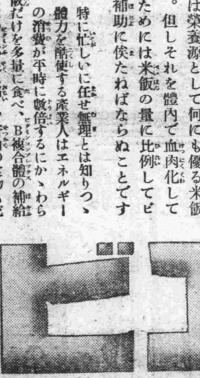
(2)

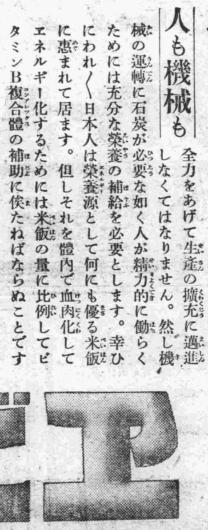
楽しい日を送ることが女樂しい日を送ることが女

神のいたづらか?それと

現在は、もう漫夫さんに 選ぶ事すら出來なくなつ た君江が、何時までも何 時までも御幸福と御健康 や前りつゝ、さみしく去 つて行きます。これから 何處の地へ行くか?それ は君江にも解りません。 かりです。だが、何處へ なぶれません。また忘れ なことの出來ない二人で

素を最も効果的に補給し、働らく人の體力消耗を 対です。米飯に併用することによりこの不足榮養 対です。米飯に併用することによりこの不足榮養 が中で最も濃厚に含有する純國産酵母 補正する護身剤として貴重です。







兵三郡商店を 2 路(草津温泉前









組公

(4)

印刷電信機

1)

全米學生主八生上 「ニューヨーク五日 波 〇六十碼高障碍 タッカー 電地・選手権競技大會は二日 〇一千碼 バーローウェス を上選手権競技大會は二日 〇一千碼 バーローウェス 「シシュウン大學」 五十五 「シショウン大學」 五十五 「シショウン大學」 一次 「カーニック大學」 一分元 と同 「カーニック大學」 一分二 と同

1=ユーヨーク三日 愛 國 が十九回インター・カ が 十九回インター・カ が 十九回インター・カ で デンにおいて 學行全米の各 大學を網羅したこの大會は 北北た選手權大會における と同様世界新記録の更新は なかつたが、元來對抗に主なかつたが、元來對抗に主なかつたが、元來對抗に主なかつたが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかったが、元來對抗に主なかった。 △一哩 マクミチェール ◇二哩 アトキンソン (タ グニ四秒八 グニアッ大學)四 グニアッ大學)四 グニアットキンソン (タ

4、競走者は引繼線に でうけた響をかけ砂袋を を自轉車に積みかへ出 一般では概を用ぶること を自轉車とで換して を主じたる場合は自チャー を要することを得 他し砂袋は積みかへ出 を禁ず) を整ずしるとを得 で、途中自轉車と交換して を対して を変けることを得 で、後述することを得 のでも対象をがけ砂袋を を変すること を変する。 ののものである。 とのものである。 とのものでものである。 とのものでものである。 とのものである。 とのものでものである。 とのものである。 とのものである。 とのものである。 とのものである。 ・のものである。 ・のものである。 ・のものである。 ・のものである。 ・のものである。 ・のものでな。 ・のものでなる。 ・のものでな。 ・のものでな。 ・のものでなる。 ・のものでなる。 ・のものでなる。 ・のものでなる。 ・のものでなる。 ・のものでなる。

拜自轉

車オートバイその他乗 概要は自由なるも自動

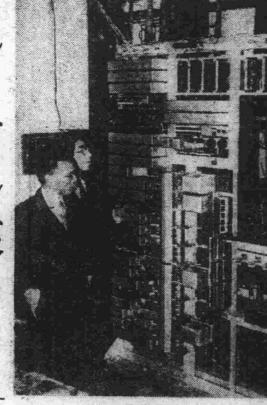
球聯盟總會を開催

日を以て廢止された。 古林北京神川野間特別スキー列車隆止 古林北

ルで開催されたリオ・デ・ 選手は一日よりフルミネン ズ水泳倶樂部二十五米ブー ズ水水子学の大学で、遊佐南

日本新記録を協立して氣を 水泳大會に出場した薬室選 がら再度二分三十九秒六の がら再度二分三十九秒六の がら再度二分三十九秒六の 録を出して大場宗を博した 形に五十七秒九と云ふ昨年 形に五十七秒八に次く快記 手の五十七秒八に次く快記

新京優勝 都市對抗卓球大 記錄 ヒアデキに京



(東京國通) 護信者工務局 農見技師は平井主任技師と 共に過去二ヶ年に亘り自動 変換減を應用して印刷電信 を投機であったが、この程完成 たが通信工學の誇るべき發 として好評を博してゐる 右は自動交換機の研究を を表情のに渾然一體とした を表情のに渾然一體とした を表情のに運然一體とした を表情のに運然一體とした を表情のであってつけの發明 である

電験結果も良好なので遞信 省では早速十五年度から先 づ東京、大阪間に同装置を 説けることになつた【寫真 は自動交換機變明者鳥見技 師(手前)】 宮田〇

ずつたが結局新いた、無順、鞍川 13 13 21 16 19 20 14 21 21 高川 1 安 0 安安 0 高 2 橋 田 田田 橋 善 女 文愼 善 徐 具、並工作機械 火煉 瓦及粘土 氣配線 用母子 般健學 4 科

田尻2



募研ギ

ランプの二大栄冠



硝子球 硝子球の內面艶消は世界照

明技術家の宿望でありまし たが此の榮冠は弊社研究所 長不破工學博士によって得 られたのであります

身じ明るさで然も消費電力 を少しでも引き下げ機とす るのは世界照明技術家に課 せられた困難なる宿題であ りましたが之を解決したの は弊社三浦技師の登明した 二重螺旋機條であつて一擧 に消費電力二割の大巾節約 が出來ました

口 金 資源愛護の國策に沿ふ幾日 金は弊社研究所に於て三年 来研究の成果であります監 督官廳並に電燈會社の實地 試験がその優秀性を證例し て居ります

満洲東京電氣株式會武 大連・奉天・新京・信爾灣



法律顧問 及鑑定 民事商事刑事訴訟 新京祝町三丁目南廣場與銀横 松法律事 事務所 六四四 務 次久



御愛用下さい

宇治茶と世帶道具 目品扱取 東亞 日滿尚事 國 羅紗洋服附屬 イント諸建築材 一ント諸建築材料 0 前店 品 式 能 全 商店



壹等賞

金

牌

受

商官學

用

CCI (日曜水) 萬圓ミ 追出される満炭 徳義も甚る

慎重に調査す

退いて異れといふ話があった行為である。 かか、急に左撲な話が、 ない、都合によっては幾 ない、都合によっては幾 ない、都合によっては幾 ない、都合によっては幾 をいる當方の希望に對してもよいか 多度の上回答するといふ。 考慮の上回答するといふ。 考慮の上回答するといふ。 多度は、変換はそ のまれとなつて、交渉はそ のまれとなつて、交渉はそ のまれとなって、交渉はそ のまなら三十萬國で変っ

で飾りけーるい申一京です

兼井鴻臣氏

に合併された

きのふ來京

程濟部凑事務官談

部航空司内海航空司長は野浦航空監督官職である交通

上些かの手落ちなで會

注意儿

交通部航空司長談

を今ははロ 組合の合併問題は首都警察 生科の斡旋に依つて 見解のもと

ルーネテルに人つた 温理事長兼井徳臣氏 温理事長兼井徳臣氏 高の東正院嘱託、青島

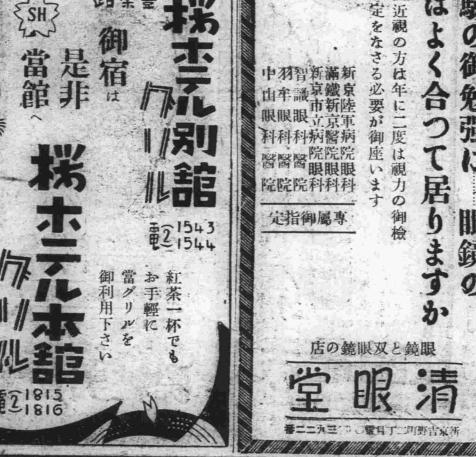
氣・き・天・け・ 北の風晴 最高











ルビ錦六第



題誘因の一つとなつてゐる特殊會社の一般民傷家符つて本格的に高家貸抑制に乗り出す一方、往宅 待つて本格的に高家質抑制に乗り出す一方、住宅間公布、目下各市公署に於て査定中の公定價格決定を さきに全端二十八主要都市に對し住宅統制法要綱問題化するに至つたので、政府では之が對策とし議劃に於ける住宅問題は日に月に深刻化し遂に祉 の連署を以て昨年七月 つて各主管官廳の認可制 い、これに處する政府では傷が政府のお膝下たる 治安各

慎重に調査して對虚 ので、この問題になっても一座 落部金融司の手を經 所ので、この問題になっても一座 待機振りである の中味は如何

は無法

評でせう 打消す

一千六百年の 取締當局の眼光る

日本へ春の旅



門片吸飲の宿弊

試 は よく合つて 御勉强 に

支式會社 眼鏡 9



九圓 七至

院

門屋通知 今回解雇任候間今後弊社と關今回解雇任候間今後弊社と關今。 東京年三月二十八日 一一德商事合資會社 一一德商事合資會社 一一德商事合資會社

看護婦見習募集

首警の

で新京驛前美化製液會を開いて促進を期すことになつ いて促進を期すことになつ

貯藏庫會社

會

3

提

機で

日

設

置

各町會役員と連絡し各家庭り、関防婦人會では直ちに 新荷到着 續々ある見込

本消費量確保に鋭意努力を 東に貯蔵せられてゐる品物 で充分足りるが、以後新野 7個してキャベッを引く事方大連市場の仲買人とも

建築法規並に建築統制に開建等法規並に建築法規立に建築統制に開きる大工さん教育の講習會を十二日から三日間(午前十時から四時まで)首譽講室

をするぞ親光協

の計畫

打力らサービスは一向 で注意しても厳能構成 で注意しても厳能構成

の寿は

者には「建築法規講習

證書」を授興するこ

の美化、これを退治 をかんへの名楽もやらう なかんへの名楽もやらう ながんである汚ない鍵前 では一つ関係者が不 では一つ関係者が不 では一つ関係者が不

を言れて朝鮮海由新京へ向 を言れて朝鮮海瀬県東京と城戸 連】陸軍郷理撃疾長大城戸 連】陸軍郷理撃疾長大城戸 のである。 大城戸少れて下脚國

刀密輸に新

まで利

女子一社員募集 高等女學校卒業程度 高級優遇す 高級優遇す

衛星の方は午後三時より八時迄の間に御来談下される。 都屋貸したし が屋貸したし 本望の方は午後三時より八時迄の間に御来談下される。 本望の方は午後三時より八時迄の間に御来談下される。 社さ

産婦人科 河野 選番は午後本人衆談下さい

ユュ

スユードペーカ 自 37年式157时(タイヤー最上)

大連市 常盤町 三八番地 **圆③** ③ 五一 四七 九 四四四

ム女心 パラソル賣場に は躍

春は

い来いと促す様に春のモードは大から大へと華やかりに足が停る、今年の値段はどれ位かしら、流行色りに足が停る、今年の値段はどれ位かしら、流行色は何かしら、清を待つ間のひと時を、くるくる廻すパラ ソルに、乙女の夢は待ち切れず、つ注で、君を待つ間のひと時を、 川口間橘根山トンネル出口 が雪扇の爲二十米餘層 壊、折衝驀進し來つた米澤 東、折衝驀進し來つた米澤 東、折衝驀進し來つた米澤 東、打衝驀進し來つた米澤

の火で全態、車體の鐵材は列車は積荷爆發とストーヴ

四十五分頃米坂線小國、玉山形國通』五日午前八時

東列**墜落**

方の裏に繋いであつた白馬一時から同四時迄の間に東一時から同四時迄の間に東 (四百圓) 七歳馬(三百圓) の歳馬 (二百圓) を何者に か窃収されてゐるのを發見

馬を

では、 では、 では、 ではるか知れません では、 では、 ではるが、 のところそんな では、 では、 ではるが、 のところそんな ではるが、 のところそんな ではるが、 のところそんな ではるが、 のところそんな ではるが、 のところそんな ではるが、 のところそんな ではなるが、 のところをなるが、 のではなるが、 のではなが、 のではながが、 のではなが、 のではながが、 のではながが、 のではながが、

新京は一番安債であるに 関に對し一時吉野町市場 関に對し一時吉野町市場 はしてゐる廉價品の出流 はしてゐる廉價品の出流

訓令無視住宅難世相に叉波紋

陽春への息吹きとよもに悩みの住宅難解消を目指して みの住宅難解消を目指して の總元緒首都警察廳建築工 場科では建築學會、滿洲建 準協會新京兩支部の後援下 に都下の各特殊會社建築接 医間建設技術者、建築請負 民間建設技術者、建築請負

を経代して、 を経代として発定のコース を経然として発定のコース をを整然として発定のコース をを然として発定のコース をを然として発定のコース ををがなられば三十年の経史を をであららは三十年の経史を として発定のコース をとして発定のコース をとして発定のコース をとして発定のコース をとして発定のコース をとして発定のコース をとして発定のコース をとして発定のコース をとして、 をであります、 をとして、 をであります。 をであります。 をであるとが、 をであります。 をであるとは、 をであります。 をであるとは、 をであります。 をであるとは、 をであるとは、 をであるとは、 をであります。 をであると。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 洗濯物を盗む

御二人連の方にお

質住宅を求む 電②三〇本

今店門

スラーエヤフロー 85年式大型箱型5人乗(ラヂオ付 ピュックマスターリモンジン 35年式箱型7人系 ツ. ク 3.7年式6.0型箱型 オーバンコンマチーフル 3 6年式 (ラデオ付)

38年式小型箱型5人薬(ラヂオ付)

萬玉洋行

御愛用下さ

金物類、

電(3) 2887 3778

り通街ヤイダ

六回章